

## GOA 2.5 自動運転 2024年3月よりJR九州香椎線にて運行開始

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、ATS-DK<sup>※1</sup>をベースにした自動列車運転装置（FS-ATO）<sup>※2</sup>を開発し、九州旅客鉄道株式会社様（以下、JR九州様）の営業路線で2020年12月より実証運転を実施しております。このたび、JR九州様設置の第三者委員会による評価、実証運転経過を踏まえ、GOA<sup>※3</sup>2.5として2024年3月より自動運転を開始することになりました。

GOA 2.5自動運転の導入は初めての事例となります。ATSをベースとした当社システムのメリットは、大きな初期投資を伴わずGOA 2.5自動運転を実現でき、運転士以外の係員による運行が可能となります。操縦業務の自動化や機械化により、安全性の向上や養成コスト削減、労働人口減少等の社会課題に対する解決が期待されます。

開始時期	2024年3月
対象区間	JR九州香椎線 西戸崎駅～宇美駅間（25.4km）
使用車両	819系（DENCHA）



※1 ATS-DK : JR九州様の信号保安システム。連続的な速度照査により列車制御を行うシステム。

※2 FS-ATO : 保安装置と同等の信頼性とフェールセーフ性を有する高機能な自動列車運転装置。

※3 GOA : Grade of Automation の略。

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail [info@signal.co.jp](mailto:info@signal.co.jp)